

水の郷 ニュース

柳川総合保健福祉センター
「水の郷」
「水の郷くらぶ」
柳川市上宮永町 6-3 ☎ 75-6200
FAX75-6210

■開館時間 午前9時～午後9時(温泉は、午前10時～午後8時30分で入場は午後8時まで。図書館分室は午前10時～午後6時。すこやかルームは午前10時～午後9時)
■10月の休館日 3日、11日、17日、24日、31日



10月の水の郷シネマ
デンデラ

◆日時 8日(土)、午前10時30分、午後1時30分、午後7時の3回
◆料金 前売り800円、当日1000円 ※当日券は販売中止もあり。回数券は6枚で5000円。1年間使えます。前売り券、回数券の払い戻し不可。

トレーニングルームと柳川温泉はセットがお得 水の郷で気持ちいい汗を流しませんか

水の郷にあるトレーニングルーム「すこやかルーム」と天然温泉の柳川温泉「南風」をセットで利用すると、柳川温泉の入場料が通常より安く利用できます。トレーニングルームでかいた汗を、温泉でサッパリしませんか。

◆セット料金 400円
※トレーニングルーム1時間利用者は200円(65歳以上は150円)で、2時間利用者は100円(65歳以上は50円)で柳川温泉を利用できます。



～柳川温泉「南風」イベント～

日本舞踊 泉徳弓社中「華麗に舞う」

◆日時 10月16日(日)、午後1時～
◆料金 観覧無料(ただし温泉入場料必要)

水の郷 ホール

10月の主な催し

◆市民公開講座「知ろう、もっとせんぞくのこと～健やかな日常生活をおくるために～」 1日(土)、午後2時、入場無料

【問】医療法人清和会長田病院看護部長の武藤さん(☎72・9607)

◆「川柳葦群」創立5周年記念川柳大会 9日(日)、午後1時～、大会参加料3000円、観覧無料

【問】川柳葦群の梅崎さん(☎72・6046)

◆ダンススポーツ蒲池 ダンスパーティー 10日(月・祝)、午後1時30分～、参加料1000円、見学無料

【問】ダンススポーツ蒲池の渋谷さん(☎73・1712)

◆美里歌謡教室発表会 16日(日)、午前9時30分～、入場無料

【問】美里会の樽見さん(☎74・8065)

市内に通勤、通学している人もOK 図書館利用カードを作ろう



文学や絵本、歴史、科学など、約42万冊をそろえる市立図書館の本を借りる時に必要な、図書館利用カードを作りませんか。市民はもちろん、市内に通勤や通学している人もカードを簡単に作れます。運転免許証や健康保険証、学生証など、住所や氏名、通勤や通学を証明できるものを提示すると、すぐにカードができ、その日から本が借りられます。また本や資料の貸出予約も受付中。便利な図書館で「読書の秋」を堪能しませんか。

おはなし会(小学生以下)

▶本館=毎週土曜、午後2時30分～▶三橋図書館=第2・4土曜、午後3時～▶雲龍図書館=第2土曜、午前10時30分～▶昭代分館=第1・3土曜、午前11時～▶両開分館=第2土曜、午後2時30分～▶蒲池分館=第2・4土曜、午前11時～

10月の無料映画会

10月8日(土)、午前11時～=名画劇場「余命」(131分)、午後3時～=子ども映画「トムとジェリー 楽しいポーリング」(60分)

図書館 ニュース

▷本館☎74-4111 FAX74-4946 ▷三橋図書館☎74-6300 ▷雲龍図書館☎76-1122 ▷両開分館☎74-4116 ▷昭代分館☎74-5111 ▷蒲池分館☎74-6200 ▷水の郷分室☎75-6204

■開館時間 午前10時～午後6時(金曜日は本館、三橋図書館、雲龍図書館とも午後8時まで)

■10月の休館日 月曜日(三橋図書館は火曜日) ※10日(月・祝)は三橋図書館と水の郷分室が開館。11日(火)は本館のみ開館。27日(木)は資料整理のため全館休館

おすすめ新着図書

消えたミステリー作家の謎
ロン・ロイ作(フレーベル館)



は無事に助けたことができるのか…

米国で大人気の「ぼくらのミステリータウン」シリーズ第1弾。少年ディンクの住む町にやってきたミステリー作家が誘拐されてしまった!? ディンクたち3人組

味つけはしょうゆ、砂糖、塩だけ!
山田 富起子著(講談社)



した80品の料理がこの1冊に。

家庭で世界一たくさん調味料を持っているといわれる日本。しかし、しょうゆと砂糖、塩で、おいしい料理が作れます。素材のうまみを生か

酒井美紀の場合しあわせミキベディア
酒井 美紀著(東京書籍)



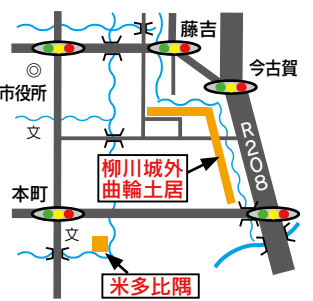
フラワー教室なども紹介しています。

テレビなどで幅広く活躍する著者の初エッセイ。生い立ちから女優、結婚、そして1児の母となった現在までの半生を描いています。また、料理やプリザーブド

「柳川百選」は市企画課で配布。市のホームページでもダウンロード可。問い合わせは、同課(☎77・8423)へ。



▲当時を物語る土塁と樹木が今も残っています。



現在の藤吉交差点付近には、かつて柳川城の東大手瀬高御門がありました。その東側に掘割が南北にのび、右岸(西側)には土塁が設けられていました。新町から今古賀の塩塚川までは、現在も土塁の一部が残っており、「柳川城外曲輪土居」と呼ばれています。塩塚川からの敵の攻撃を防ぐための土塁で、江戸時代には、柳川城の総曲輪の「外曲輪の土居」と呼ばれました。曲輪とは、城の周囲に築いた土居や囲い、領域のことです。また土塁の上には、土塁を固める役割と掘割の対岸からの視界をさえぎる役割のため、樹木もたくさん植えられていました。現在は土塁の一部が削られたり、樹木も伐採されたりしていますが、東部にある土塁には江戸時代当時の名残を今もみることが出来ます。



柳川城外曲輪土居

そとくるわ

|| 新町～今古賀 ||



▶南北に2つの小山が残っています。

熊谷直実の子孫で、直実から7代目の尾張守直経が筑前国粕屋郡内郷米多比(現古賀市米多比)に住んだことから「米多比」を名乗ったとあります。立花家の古くからの家臣で、立花宗茂が再び柳川城主になったとき、城内でも南東の要に位置するこの土地を与えられました。米多比氏が代々この土地を受け継いできたことが、土塁の保存につながり貴重な史跡となっています。

米多比氏は、家伝によれば、源平合戦で活躍した熊谷直実の子孫で、直実から7代目の尾張守直経が筑前国粕屋郡内郷米多比(現古賀市米多比)に住んだことから「米多比」を名乗ったとあります。立花家の古くからの家臣で、立花宗茂が再び柳川城主になったとき、城内でも南東の要に位置するこの土地を与えられました。米多比氏が代々この土地を受け継いできたことが、土塁の保存につながり貴重な史跡となっています。



米多比隅

|| 奥州町 ||

柳川百選まち歩き 第30回
市民の皆さんが大切にしたいもの、誇れるものを応募のなかから「柳川百選」を選びました。このコーナーでは、シリーズで紹介していきます。郷土の素晴らしさを再発見しませんか。